

食いしん坊祭

赤坂×紀州和歌山
2016 将軍

食いしん坊将軍祭実行委員会

〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目15番12号

ホッピービバレッジ株式会社内

電話：0120-5137-88（9：00～18：00 ※日曜・祝日除く）

2016年7月吉日

～赤坂と紀州のご縁を食で盛り上げる～

「食いしん坊将軍祭 2016」開催のご案内

皆様方のおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

食いしん坊将軍祭実行委員会では、この度、平成28年度赤坂氷川祭に合わせて、食で赤坂を盛り上げようと9月5日（月）から9月19日（月）まで「食いしん坊将軍祭 2016」を開催いたします。

赤坂全域の飲食店約80店舗が参加するこのイベントは、赤坂と縁の深い紀州和歌山の食材を使った料理をそれぞれのお店が期間限定メニューとしてご提供し、お客様にお召し上がりいただくというものです。あわせて、期間限定の赤坂ビール食いしん坊将軍祭ラベルもお召し上がりいただけます。今年は、吉宗公就位300年にあたり、赤坂、紀州和歌山両地域にとって記念すべき年でもあります。赤坂と紀州和歌山が地域を超えてコラボする初の試みとなる「食いしん坊将軍祭 2016」へのご理解をいただき、大人の食の街赤坂の魅力を多くの方に知っていただけるよう、周知、取材等ご協力をいただきますようどうぞよろしくお願いいたします。

●紀州和歌山は食の宝庫。赤坂の料理人たちが腕を競います。

紀州和歌山は、四季を通じて温暖な土地柄。自然に恵まれ、山海の幸が豊か。醤油や鰹節の発祥の地で、発酵文化や和食の原郷です。みかん、梅、柿、桃など全国屈指の果樹王国でもあり、紀伊半島の大部分を占める海岸線は黒潮洗う太平洋から瀬戸内海まで、94もの漁港を備え、年間を通じて多様な水産物にも恵まれています。この豊かな自然の恵みを活かし、赤坂の料理人がそれぞれの店で、腕を奮ってご提供します。

●今年は、紀州と赤坂の記念すべき年です。

今年は吉宗公就位 300 年にあたります。そして、赤坂氷川神社の宮神輿が総工費 5 千万円をかけて復活新調されました。また、江戸の華やかな祭文化を今に伝える江戸型山車の中で、修復を待っていた最後の山車「猿」の完全修復が完了し、これで奇跡的に残った江戸型山車がすべて出揃いました。これを赤坂の街中でお祝いし、今後赤坂を食でますます盛り上げていきたいとの思いを込め、「食いしん坊將軍祭 2016」を開催します。

●紀州和歌山と赤坂は、江戸時代からつながりがありました。

1) 紀州藩の江戸上屋敷は、赤坂にありました。

紀州藩の上屋敷は今の赤坂迎賓館にありました。赤坂見附から迎賓館に向かう紀伊国坂は、屋敷内で茜草が多く取れたことからその昔赤坂とも呼ばれ、それが付近の地名になったとも言われています。

2) 紀州のお殿様が赤坂のお祭りをつくりました。

徳川八代将軍吉宗公は紀州藩の第 5 代藩主でした。赤坂氷川神社を現在の地に造営を命じたのは吉宗公です。質素を重んじる一方で花見を奨励したのも吉宗公です。庶民のレクリエーションに理解があり、赤坂氷川神社の例大祭は壮麗な氷川山車など贅を尽くしたお祭りとして、江戸での一大イベントとなりました。

3) 溜池をつくったのも、紀州藩でした。

吉宗公よりも早く、紀州藩初代藩主浅野幸長は江戸城のために赤坂見附御門をつくり、さらには江戸城の外堀として溜池を造りました。溜池は、赤坂見附付近から現在の特許庁付近までのびた広大なものでした。

4) 溜池のほとりに、赤坂の花柳界が生まれました。

この溜池から水を得られることで、付近に田畑がつくられました。旧町名の赤坂田町は、その名残です。また、その水辺は人々の憩いの場となり、料理屋が軒を連ね、やがてそこから花柳界が始まりました。まさに、今の赤坂の繁華街のベースは、紀州藩の労力によってつくられたといえます。

●赤坂活性化への思いがこのイベントをつくりました。

赤坂は、世界中の料理人が集まり、様々な個性が楽しめる大人の街。赤坂の大きな魅力である「食」で街を盛り上げていきたいという思いをもつ、飲食店主や赤坂を創業の地とするホッピービバレッジ株式会社など有志たちが、赤坂の歴史に縁ある紀州和歌山を共通テーマとして取り組む初の試みです。食と街への思いの饗宴を、是非お店をはしごしながら楽しんでください。

「食いしん坊將軍祭 2016」概要

期間：9月5日(月)～9月19日(月)

場所：赤坂全域の食いしん坊將軍祭参加店 約80店舗

内容：紀州和歌山の食材を使った期間限定メニューのご提供。
赤坂ビール食いしん坊將軍祭ラベルのご提供。

また、下記のSNSやウェブサイトでも、食いしん坊將軍祭について随時ご紹介していく予定です。
併せてご覧いただければ幸いです。

●Facebook「赤坂 × 紀州和歌山 食いしん坊將軍祭」



●赤坂氷川祭のウェブサイト



<http://www.hikawadashi.or.jp/akasakahikawasai2016/>

※食いしん坊將軍祭特設サイトは7月末から公開予定。

お問い合わせ先

食いしん坊將軍祭実行委員会

(赤坂氷川神社、赤坂飲食店有志、和歌山県、ホッピービバレッジ株式会社)

〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目15番12号 ホッピービバレッジ株式会社内

電話：0120-5137-88 (9:00～18:00 ※日曜・祝日除く)

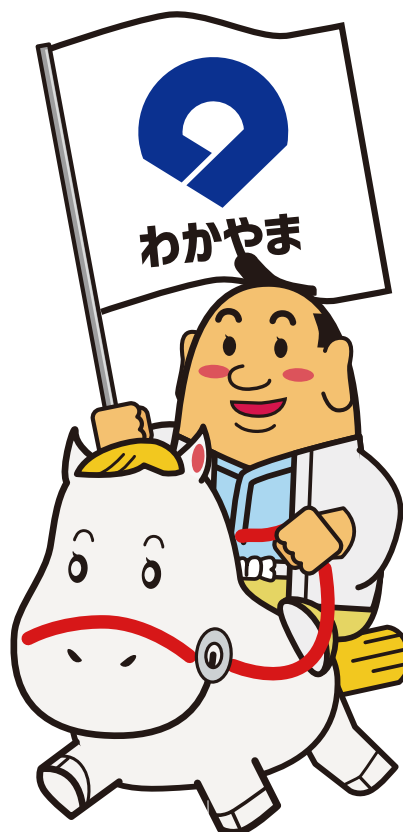
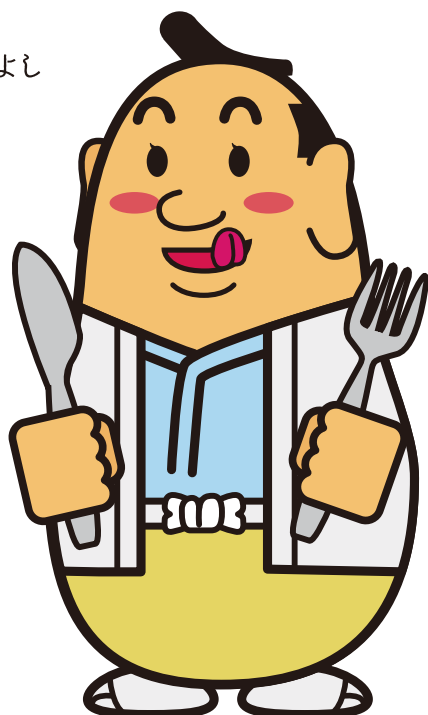
※なお、お電話の際には、必ず「食いしん坊將軍祭の問い合わせ」とお申し付けください。

1) 食いしん坊将軍祭 ロゴ



2) 食いしん坊将軍祭 メインキャラクター

よしよし



3) 紀州和歌山の食材写真

